

令和 8 年度 鶴岡市下水道部随意契約結果一覧表

No.	契約 区分	案 件 名	発注担当課 Tel	契約締結日	契約金額 (税込み)	受注者	適 用 号	随 意 契 約 理 由
12	委託	鶴岡市下水道事業経営戦略及びビジョン中間見直し業務	下水道課 工務担当 25-5860 (内線489)	R8. 8. 7	14, 300, 000	株式会社NJS山形出張所	2	本業務は、公表から5年経過した「鶴岡市下水道ビジョン」及び「鶴岡市下水道経営戦略」の中間見直しを行うものである。株式会社NJSは、本業務の基となる「令和2年度鶴岡市汚水処理施設整備構想及び広域化計画策定 下水道事業経営戦略及びビジョン策定業務」を受託しており、事業の振り返り、財務分析等と経営課題の再抽出、目標・施策の見直しを行えるのは、策定経緯や基礎データ、分析手法を熟知している同社のみである。
11	委託	令和 8 年度 鶴岡市公共下水道下水道資源の農水産業利用に関する調査・検討	下水道課 施設担当 25-5860 (内線453)	R8. 8. 6	8, 470, 000	株式会社日水コン山形事務所	2	本業務は、下水道資源のさらなる利用拡大及び下水道資源事業の自立化を進め、資源循環型社会の形成に貢献することを目的とし、7 者協定関係者及び水産関係者で協議を実施し、方針を検討するものである。「株式会社日水コン」は、協定締結者であり、全体の運営・事業化の検討、報告書作成の業務分担を協定書で規定していることから、実施できるのは同法人のみである。
10	修繕	鶴岡浄化センターNo. 2消化槽攪拌機修繕	下水道課 施設担当 25-5860 (内線453)	R8. 7. 28	8, 140, 000	株式会社西原環境東北営業所	2	当該攪拌機は平成16年度に西原環境株式会社東北営業所が設置したものであり、構造および性能に精通し、過去の整備修繕履歴や不具合傾向を熟知している。加えて、当該攪拌機は専用設計による特殊構造を有しており、一般業者では技術的対応が困難であることから、製造元である西原環境株式会社東北営業所以外に本修繕を実施可能な者はいない。
9	委託	鶴岡市公共下水道事業鶴岡浄化センター他 4 施設の実施設計の作成委託	下水道課 施設担当 25-5860 (内線453)	R8. 7. 9	18, 820, 000	地方共同法人日本下水道事業団	2	本業務は令和 7 年度までに実施したストックマネジメント全体計画に基づき、鶴岡浄化センター他 4 施設の実施設計(監視制御設備)を行うものである。前述の業務は地方共同法人日本下水道事業団が一貫して行っており、本市下水道施設の現状や設計・運用の経緯を詳細に把握している同法人以外には、本業務の円滑かつ適正な遂行が可能なものはいない。
8	委託	令和8年度鶴岡市公共下水道事業鶴岡浄化センター 2 系水処理再構築基本設計(耐震実施計画(非線形解析))に係る技術的援助業務	下水道課 施設担当 25-5860 (内線453)	R8. 6. 11	96, 400, 000	地方共同法人日本下水道事業団	2	本業務は令和 6 年度までに実施した耐震診断計画及び耐震診断結果に基づき、鶴岡浄化センターの再構築基本設計(耐震実施計画(非線形解析))に係る技術的援助業務を行うものである。前述の業務は地方共同法人日本下水道事業団が一貫して行っており、本市下水道施設の現状や設計・運用の経緯を詳細に把握している同法人以外には、本業務の円滑かつ適正な遂行が可能なものはいない。
7	委託	令和8年度鶴岡市公共下水道事業鶴岡浄化センター 1 系水処理再構築基本設計(耐震実施計画(非線形解析))に係る技術的援助業務	下水道課 施設担当 25-5860 (内線453)	R8. 6. 11	143, 600, 000	地方共同法人日本下水道事業団	2	本業務は令和 6 年度までに実施した耐震診断計画及び耐震診断結果に基づき、鶴岡浄化センターの再構築基本設計(耐震実施計画(非線形解析))に係る技術的援助業務を行うものである。前述の業務は地方共同法人日本下水道事業団が一貫して行っており、本市下水道施設の現状や設計・運用の経緯を詳細に把握している同法人以外には、本業務の円滑かつ適正な遂行が可能なものはいない。

令和 8 年度 鶴岡市下水道部随意契約結果一覧表

No.	契約 区分	案 件 名	発注担当課 Tel	契約締結日	契約金額 (税込み)	受注者	適 用 号	随 意 契 約 理 由
6	委託	鶴岡市公共下水道事業鶴岡浄化センター（し尿投入施設）の実施設計（詳細）	下水道課 施設担当 25-5860 (内線453)	R8. 6. 11	56, 000, 000	地方共同法人日本下水道事業団	2	本委託は、令和 7 年度に作成した鶴岡浄化センター（し尿投入施設）の実施設計を基に、実施設計（詳細）作成業務を行うものである。これまで、基本計画の策定業務や実施設計の作成業務（基本設計）についても、地方共同法人日本下水道事業団が実施しており、本市下水道施設の現状や設計・運用の経緯を詳細に把握している同法人以外には、本業務の円滑かつ適正な遂行が可能なものはいない。
5	委託	鶴岡市公共下水道・集落排水事業 発注者支援業務	下水道課 工務担当 25-5860 (内線469)	R8. 6. 2	26, 400, 000	株式会社ジステム	2	本業務は、鶴岡市下水道事業における早期発注に向けての設計積算業務の補助であり、業務の低減、円滑化を図るために積算データの引き渡しができる事業者は、発注者支援業務の実績を有し、本市で使用している積算システムと同一システムを所有する株式会社ジステムのみである。
4	委託	鶴岡市ウォーターPPP発注支援業務	下水道課 工務担当 25-5860 (内線469)	R8. 5. 1	5, 060, 000	株式会社日水コン山形事務所	2	本業務は、令和6年度に実施した鶴岡市ウォーターPPP導入可能性調査業務、令和7年度に実施した鶴岡市ウォーターPPP発注支援業務との一連業務であり、瑕疵責任を明確に施工できるのは、上記2業務の受注者である株式会社日水コン山形事務所のみである。
3	委託	管路包括管理マンホールポンプ場等整備業務	下水道課 施設担当 25-5860 (内線452)	R8. 4. 1	23, 364, 000	鶴岡下水道メンテナンス共同企業体	2	本業務は、「鶴岡市下水道管路施設等包括的維持管理業務」における計画点検業務、緊急点検業務と密接に関わっており、業務受注者で現場特性を理解し、早期復旧や適切な処置が可能であるのは鶴岡下水道メンテナンス共同企業体のみである。
2	委託	鶴岡浄化センター等汚泥運搬業務	下水道課 施設担当 25-5860 (内線443)	R8. 4. 1	25, 762, 110	株式会社東北サイエンス	2	本業務は、「公共下水道処理場ポンプ場包括的維持管理業務」に密接に関連する業務であり、契約履行中の業者でなければ、不定である汚泥排出を適時適切に実施することは困難であることから、実施できるのは契約業者である株式会社東北サイエンスのみである。
1	委託	鶴岡浄化センター汚泥処理処分業務（鶴岡市コンポストセンター）	下水道課 施設担当 25-5860 (内線453)	R8. 4. 1	72, 600, 000	鶴岡市農業協同組合	2	本市では、令和 8 年 3 月 10 日に鶴岡市農業協同組合とコンポストの生産から販売、営農指導まで一連の業務を円滑に実施することを目的とした「鶴岡市コンポストセンターの運営に関する協定」を締結しており、本業務については、協定で定める事項に基づき実施する業務であることから、実施できるのは同農業協同組合のみである。

※適用号は、地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項の該当号を示しています。

※詳細については発注担当課にお問い合わせください。